

## 2024年度 電子情報通信学会東北支部 事業実施状況

### 1. 講演会

No.	開催日	担当校	演題・講師	参加
1	2024/5/11	岩手県立大学	「エンジニアの役割と開発手法の実際」 佐々木 悠亮 氏 (エクシオグループ株式会社)	17名
2 3	2024/6/19	東北大学	「6G/IOWN 時代に向けた光アクセスネットワークの取り組み」 島田 達也 氏 (NTT アクセスサービスシステム研究所) 「総務省が進める情報通信施策について」 小笠原 康一郎 氏 (総務省 東北総合通信局 情報通信部長)	約200名
4	2024/7/11	日本大学	「マイクロ波帯誘電率・透磁率計測手法とスマート農業への応用」 三浦 健司 氏 (岩手大学 理工学部)	73名
5	2024/7/11	岩手大学	「パワー半導体高機能アクティブゲートドライブの研究開発」 川井 秀介 氏 (東芝研究開発センター)	52名
6 7 8	2024/9/27	東北工業大学	特別講演会 「研究開発に求められるもの～移動通信用アンテナの研究開発から学んだこと～」 長 敬三 氏 (千葉工業大学 工学部) 「無線電力に関連する EMC と医療機器 EMI の課題」 日景 隆 氏 (北海道大学 大学院情報科学研究院) 「IoT 向け無線通信機 適用事例のご紹介」 藤原 正樹 氏 (大井電気株式会社)	60名
9	2024/11/1	秋田大学	「超音波の発生とその工業的応用」 浅見 拓哉 氏 (日本大学理工学部) 共催：秋田大学大学院理工学研究科	25名
10	2024/11/20	八戸工業大学	「デジタル技術で変わる地域社会の姿」 下條 真司 氏 (青森大学 ソフトウェア情報学部) 共催：八戸工業大学工学部工学科電気電子通信工学コース 後援：青森県工業技術教育振興会	29名
11	2024/11/21	八戸工業大学	「半導体微小電子源とデバイス応用」 嶋脇 秀隆 氏 (八戸工業大学 工学部) 共催：八戸工業大学工学部工学科電気電子通信工学コース 後援：青森県工業技術教育振興会	32名
12	2024/11/22	弘前大学	「リーダーシップへの挑戦 技術者としての成長と意識変化 －未来を作る技術者たちへ、卒業生が語る」 藤澤 徹 氏 (日販テクシード株式会社) 共催：弘前大学理工学部電子情報工学科 協賛：IEEE Sendai Section	59名
13	2024/11/29	弘前大学	「医用画像再構成の世界」 橋本 二三生 氏 (浜松ホトニクス株式会社中央研究所) 共催：弘前大学理工学部電子情報工学科 協賛：IEEE Sendai Section	58名

14	2024/12/6	秋田大学	「交番磁気力顕微鏡の開発 ―究極の磁気イメージング技術の確立に向けて―」 齊藤 準 氏（秋田大学 大学院理工学研究科） 共催： 秋田大学大学院理工学研究科	36名
15	2024/12/6	東北工業大学	<ハイブリッド> IT 技術者をめざす人のパネルディスカッション「履歴書のこどうみえますか!？」 司会：松田 勝敬（東北工業大学） パネリスト： 中嶋 竜大 氏（株式会社ナナイロ） 岡田 晃男 氏（株式会社 SRA 東北） 伊藤 正則 氏（株式会社エススクール） 東北工業大学の学生 3 名  主催：電子情報通信学会東北支部、東北工業大学松田研究室、 宮城県情報サービス産業協会	現地参加 10名  オンライン 13名
16	2024/12/11	医療創生大学	「地域医療・医師会活動に取り組んだ医師が ALS になって ～ICT 機器の利活用による活動継続～」 木村 守和 氏（木村医院 院長，前いわき市医師会長）	80名
17	2025/1/24	岩手大学	<ハイブリッド> 「移動通信方式、サービスの変遷と将来」 吉澤 和弘 氏（株式会社 NTT ドコモ）	現地参加 75名 オンライン 14名
18	2025/2/13	東北工業大学	<ハイブリッド> IT 技術者をめざす人のパネルディスカッション vol.2 「履歴書のこどうみえますか!？」 司会：松田 勝敬（東北工業大学） パネリスト： 柴崎 健一 氏（株式会社トレック） 野崎 聡光 氏（株式会社フジビジネスセンター） 水上 紀郎 氏（株式会社ビッツ） 東北工業大学の学生 3 名  主催：電子情報通信学会東北支部、東北工業大学松田研究室、 宮城県情報サービス産業協会	現地参加 13名  オンライン 19名

## 2. 見学会

実施なし

## 3. 電気関係学会東北支部連合大会

開催日	主幹校	内容	発表件数
2024/8/29-30	秋田県立大学 (現地開催)	一般講演 (Student Session、企画セッション含む)、 特別講演会、ランチョンセミナー、展示会 等	162 件

## 4. 選奨

### (1) 学生優秀論文賞（2名）

電気関係学会連合大会東北支部の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の10%以内を基準に表彰

授賞者氏名	所属	論文タイトル
増山 啓太	秋田県立大学	PEDOT/PSS を用いた THz 波液晶ビームステアリングデバイス
金子 雄輝	東北大学	サイドチャネル情報に基づくマイクロコントローラの経年劣化判別手法とその評価

### (2) 優秀学生表彰（22名）

東北地域の大学・高専の成績優秀者等 22 名を表彰

受賞者	所属	受賞者	所属
阿部 拓夢	鶴岡工業高等専門学校	白井 海音	東北工業大学
大川 柊音	日本大学	曾根 綾人	秋田大学
大竹 梨湖	山形大学	竹村 都	東北大学
小澤 勇人	岩手大学	仁平 智也	東北文化学園大学
熊野 創太	八戸工業高等専門学校	早藤 史明	会津大学
小番 涼音	秋田県立大学	法霊崎 真琉	岩手県立大学
後藤 理沙	秋田工業高等専門学校	三富 優槻	仙台高等専門学校
今野 優雅	仙台高等専門学校	茂木 大樹	東北学院大学
斉藤 旭晟	弘前大学	柳沼 孝太	福島工業高等専門学校
佐藤 颯	一関工業高等専門学校	山田 将統	医療創生大学
沢田 優斗	八戸工業大学	山田 龍平	東北大学

\*平成 21 年 10 月に仙台電波高専と宮城高専の高度化再編により設置

### (3) 優秀学生発表表彰

東北地区若手研究者研究発表会の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の10%以下を基準に表彰。

受賞者	所属	論文題目
新谷 聡基	東北大学	ファントム実験系におけるネットワークアナライザによる正弦変位振幅計測法の安定化に関する検討
大和 紀仁	東北工業大学	浮体式洋上風力発電用円筒コンクリート構造物を用いた海水中電磁波分布特性の解析

### (4) 学生学会活動貢献賞

電子情報通信学会活動への自主的かつ積極的な運営参加によって、東北支部事業の活性化および電子工学及び情報通信の発展に貢献した学生を表彰

該当なし

## (5) 感謝状贈呈

① 東北地区若手研究者研究発表会においてセッションチェアとして貢献した学生に贈呈

贈呈者氏名	所属	贈呈者氏名	所属
大窪 優希	東北工業大学	鈴木 皓雅	山形大学
加賀 琉生海	東北学院大学	丹野 圭吾	東北学院大学
片山 涼雅	山形大学	二瓶 脩大	東北工業大学
栗原 大地	東北学院大学	舟山 文隆	東北工業大学
栗原 義人	東北学院大学	大和 紀仁	東北工業大学
小萩澤 隆也	東北工業大学		

② 学生主体の活動の広報に協力し学術交流の活性化へ多大な貢献をした学生に贈呈  
該当なし

③ 【功労感謝状】 支部運営委員会の構成員を長きにわたり務め、かつ同一職としての責務を十分に果たした者に贈呈

- 以下の者に対し、第1回運営委員会（2023.6.21）にて贈呈を行った（敬称略）  
菊池 仁（NTT-ME）

## 5. 教育事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2024/7/14	東北大学 川内北キャンパス 講義棟	<p><b>学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2024（第 18 回）【共催】</b>  <a href="https://www.science-day.com/">https://www.science-day.com/</a></p> <p>主催：特定非営利活動法人 natural science            共催：東北大学、産業技術総合研究所東北センター、仙台市教育委員会、応用物理学会東北支部、<b>電子情報通信学会東北支部</b> 他            協賛：(株)ユーメディア、みやぎ産業科学振興基金 他            後援：文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会 他</p> <p>出展プログラム数：合計 125 プログラム            （講座プログラム型：47，体験ブース型：70，学都「仙台・宮城」サイエンスマップ～光編～実物展示ブース8）</p> <p>サイエンスデイ Award 賞創設数：70</p> <p><b>※仙台二華中学校 自然科学部「千変万華 電気の変わり身」に電子情報通信学会東北支部長賞を授与</b></p>	10,708 人
2 3	2024/8/7-8 2024/10/15-16	東北大学 大学院工学研究科 創造工学センター およびサイエンスキャンパスホール	<p><b>「第 22 回夏休み子ども科学キャンパス」（8/7-8）【共催】</b>  <b>「第 17 回秋休み子ども科学キャンパス」（10/15-16）【共催】</b></p> <p>&lt;テーマ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（やわらかな）ロボットからくりを作ってみよう</li> <li>・偏光を学んで色が変わるステンドグラスを作ろう</li> <li>・いろいろな電気で遊んでみよう（強い電気（雷）から弱い電気（心臓の電気）まで）</li> <li>・上手に冷やしま Show!!</li> <li>・野菜や花から遺伝子を取りだしてみよう</li> <li>・不思議な材料を使って身近な衝撃・振動を電気に変えてみよう！</li> <li>・いろいろな材料を組み合わせて自分だけのスーパーボールやキーホルダーをつくってみよう</li> <li>・建築をつくるコンクリートってどんなもの？</li> <li>・ロボットと AI で道路の欠陥を見つけよう</li> <li>・自分で作成した 3D データからオリジナル BOX をつくろう</li> </ul> <p>対象：仙台市内の小学校 6 年生            主催：東北大学、仙台市教育委員会            共催：<b>電子情報通信学会東北支部</b>、日本機械学会東北支部 日本金属学会東北支部 他            協賛・後援：青葉工学振興会、建設工学研究振興会、情報処理学会東北支部、応用物理学会東北支部 他            協力：特定非営利活動法人 natural science  <b>※参加者に、電子情報通信学会ジュニア会員募集のチラシ 160 部を配布</b></p>	仙台市内の小 学校 6 年生： 276 名  サポートスタッフ： 106 名

## 6. その他事業

No.	開催日	場所	内容	参加者数
1	2024/6/11 ＜オンデマンド＞ 2024/6/17-8/30	せんだいメディア テーク	<b>ICT フェア in 東北 2024 ～デジタルの力を東北の力に～</b> 【後援】 主催：総務省東北総合通信局 共催：東北情報通信懇談会、全国地域情報化推進協会、情報通信月間推進協議会、東北電気通信協力会、東北地方非常通信協議会、電波利用推進東北フォーラム、東北 5G デジタル変革推進フォーラム 後援：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、国立研究開発法人情報通信研究機構、東北経済連合会、 <u>電子情報通信学会東北支部</u>	425 名 (会場参加+ オンライン参加)  動画再生数 223 回 (セミナーおよび展示)  ページ閲覧数 3,102 回 (セミナーおよび展示)
2	2025/1/30	ハーネル仙台	<b>電波利用推進セミナー in 仙台 ～M2M/IoT 時代必須の Sub-GHz 帯無線通信規格の全貌～</b> 【後援】 主催：東北総合通信局・電波利用推進東北フォーラム・東北情報通信懇談会・東北電気通信協力会 後援：東北経済連合会、 <u>電子情報通信学会東北支部</u>	セミナー参加者： 112 名  展示のみ参加： 100 名超
3	2025/3/8	東北学院大学 五橋キャンパス	<b>令和 7 年東北地区若手研究者研究発表会 【共催】</b> 主催：東北地区若手研究者研究発表会「音・光・電波・エネルギー・システムとその応用」 共催： <u>電子情報通信学会東北支部</u> 、電気学会東北支部、情報処理学会東北支部、応用物理学会東北支部、レーザー学会東北・北海道支部、映像情報メディア学会東北支部、日本音響学会東北支部、日本表面真空学会東北・北海道支部、照明学会東北支部、日本光学会東北支部、東北学院大学工学部 ほか	248 名 (発表:149 人, 聴講:42 人, 教員・一般:57 人)

## 7. 支部運営委員会

第 1 回：2024 年 6 月 20 日 (ハイブリッド開催)

第 2 回：2024 年 12 月 12 日 (ハイブリッド開催)

## 8. 支部幹事会

7 回開催 (オンライン開催及び集合開催)

①5/1、②6/14、③6/18、④7/14、⑤11/11、⑥12/9、⑦1/17